



…『キラキラ』の由来…
NPO・ボランティアなどの活動
が活発になり、多くの市民の顔がキ
ラキラ輝くようにという願いを込
めました。

なくそう迷惑行為！モラル・マナーアップ北九州

NO:106 平成23年2月15日

…つぶやきサロン…

『私の子育ての原点～ハロハロから” さざん” へ』

小倉南区親子ふれあいルーム「さざん」は、平日の朝から夕方まで、好きな時間に遊びに来ることができ、お弁当も食べれるし、小さな子どもと一緒にゆったりと遊べる市の施設です。連日たくさんの親子に利用してもらっています。おかげさまで今月1周年を迎えました。ずいぶん前から「こんな場所があったらいいね。」と子連れのママ達に言われ続けて、やっと整備された感じです。

13年前、自分の子が9ヶ月の頃は、子連れで出かける所といえばスーパーや、鳩にしか会わない公園くらいでした。当時の公共施設は、子どもを静かにさせるように言われたりして、子育ての友人と集う場所を探すのが大変でした。

「それなら自分達でフリースペースを作ろう！」と『乳幼児子育てネットワーク：ひまわり』の仲間と作ったのが、「ハロハロ」でした。香春口の事務所2Fから始めて、今では北九州市立大学内に「ハロカフェ」として続いています。

北九大では「コラボキャンパスネットワーク」という子育て支援のネットワークがあります。その中から実行委員会を立ち上げ「さざん」を運営するチームを作っています。香春口の頃を振り返ると、本当に今までいろんな方に子育てを応援してもらったなあ、と感謝の気持ちで一杯になります。

私の子育ての経験から、一番頼りになるのは、一緒に子育てをする仲間です。子どもが小さい時に知り合って、助け合ってきた友人は、きつくて楽しい子育てを共感してきた戦友のようなもの。子どもが思春期を迎えても何かにつけて連絡を取り合う関係です。とても心強いです。

さざんスタッフも、サービスをするというより「子育ての仲間になりましょう！」という雰囲気メンバーばかりですので、気軽にいろんな方に遊びにきていただきたいです。もちろんハロカフェにも！

そして、子どもに関わる全ての大人達が「子育ての仲間」になりますように、心から願っています。

小倉南区親子ふれあいルーム：さざん 副代表：平原寿賀子



北九州の自然を語ろう

☆曾根干潟の案内人☆

「干潟の潟守」の高橋俊吾さんと「北九州インタープリテーション研究会」代表の原賀いずみさんのお二人から、いのちのつながりが育まれる奇跡の場所、曾根干潟のすばらしさをお話して頂きました。

北九州インタープリテーション研究会が発案した布絵シアターのタペストリーや生物模型、変身コスチュームで自然環境を守る大切さを肌で感じるワークショップも大変好評でした。



原賀いずみさん 北九州インタープリテーション研究会代表



干潟の潟守 高橋 俊吾さん

曾根干潟を守る会の山本哲江さんがお隣さんだったことから、1996年から干潟の観察会に参加。おもちゃライブラリーの加藤さんと身近な自然のすばらしさを伝えるために布絵シアターを開発！生物多様性を伝える曾根干潟の布絵シアターは、干潟の事前学習やふりかえりに効果的！中国や韓国でも大好評でした。

干潟は地元の人たちが大切にしないといけないし、干潟を守ることは環境首都を目指す北九州市の試金石でもあります。



ミサゴ



クロツラヘラサギ



ズグロカモメ



ーカブトガニ脱皮殻ー

曾根干潟とは

干潮時はスペースワールド22個分、福岡ドームなら30個分（517ヘクタール）の広大な面積をもっています。多様な生き物が住んでいる生物の宝庫で、遺伝子の銀行、未来へのタイムカプセルという役割を果たしています。海のゆりかごとも言われ、多くの種類の魚介類が産卵し、幼生の時代をすごす場所になっています。絶滅危惧種である生きている化石「カブトガニ」は国内一の生息・繁殖地です。

また、野鳥の楽園でもあり、渡りの十字路で、年間100種類以上、最大20000羽の渡り鳥の中継点で、鳥たちの採餌場所です。

このような生き物たちの働きで水の浄化が行われ、生き物がつながった生態系が形成されています。人々の暮らしとの関係でも豊前一粒牡蠣に代表されるように、漁業の場であるし、バードウォッチングなどの憩いの場所です。コンクリートの護岸に囲まれた干潟ですが埋め立てられるのを逃れた奇跡の場所で、国際的にも非常に重要な湿地の一つです。

ー高橋俊吾さんのお話からー

講座・イベント・情報

◆◆平成23年度

市と協働して行う事業の提案募集を予定しています！

提案申請に関する説明会を開催する予定です。
ご参加お待ちしております。

○日時：3月24日（木）18：30～19：30

○会場：北九州市役所庁舎 3階 大集会室

○申込先：北九州市市民活動サポートセンター
TEL562-5309 ※要事前申込み

○問合せ先：

北九州市総務市民局 市民部 地域振興課

市民活動支援係 担当：吉田

TEL093-582-2111

FAX093-562-1307

<http://genki365.net/gnkk03/pub/sheet.php?id=29080>

※3月15日号の「市政だより」や4月1日以降の北九州市市民活動サポートセンターホームページ“キラネット”でお知らせします。



◆◆B級ご当地グルメの祭典「九州B-1グランプリ in コクラ」ボランティア募集！

○日時：3月26日（土）、27日（日）

※1日のみの活動可 8：30～16：30

○会場：勝山公園大芝生広場

（北九州市役所本庁舎前）

○対象：18歳以上

○その他：主催者から弁当の支給があります。

○申込方法：電話・FAX・メールで。

全員分の郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・希望日を明記の上、下記までお申込下さい。

○申込締切：2月28日（月）（必着）

○申込・問合せ先：

小倉北区役所まちづくり推進課内

第2回九州B-1グランプリ in コクラ実行委員会

TEL093-582-3335

FAX093-571-0030

tomohiro_yamaguchi01@city.kitakyushu.lg.jp

助成金情報

支援情報タイトル	支援分野	主催	締切
平成23年度 URCA まちづくり企画支援事業	まちづくり	社団法人 再開発コーディネーター協会	2/28
第3回 日本都市計画家協会 楠本洋二賞		特定非営利活動法人 日本都市計画家協会	2/28
平成23年度『街なか再生助成金』		(財) 区画整理促進機構 街なか再生全国支援センター	3/31
藤本倫子環境保全活動助成基金	環境	財団法人 日本環境協会（JEA）	3/10
TaKaRa ハーモニストファンド助成		公益信託 TaKaRa ハーモニストファンド	3/31
北九州市文化振興基金奨励事業 (上期募集)	文化 芸術	北九州市企画文化局文化スポーツ部 文化振興課	3/15
2011年度（第9回） ドコモ市民活動団体助成	子ども	NPO法人 モバイル・コミュニケーション・ファンド	3/31

※詳細は当センターのホームページに掲載しております。

また、当センターの助成金コーナー（ラック）には紙ベースでの情報を設置しております。

知って納得、NPO・ボランティアのあれこれ

Q. NPO（市民活動団体）で、ボランティアさんを募集したいのですが、どうしたらよいですか？

A. ボランティア募集のチラシを持参して頂ければ、センター内のボランティア情報コーナーに掲示することができます。また、HP上のボランティア募集ページにも情報を掲載できますし、毎週金曜日配信のヘッドラインメールにも載せることができますので、お気軽にお問合せ下さい。

NPO法人の申請・認証状況

全国のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成22年12月31日現在

	申請受理数 (含む申請中)	認証数 (現在数)
都道府県	39,994	38,347
【福岡県】	1,471	1,412
内閣府	3,490	3,272
全国計	43,484	41,619



北九州市のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成23年1月31日現在

	受理数 (認証数+現在申請中)	認証数 (現在数)
【北九州】	271	266

2011年1月に認証された特定非営利活動法人

- 特定非営利活動法人日本いやしろ協会 (1月14日)
- NPO法人ふれあいの風 (1月14日)
- 特定非営利活動法人障害者自律支援機構ノーサイド (1月14日)
- 特定非営利活動法人愛里 (1月25日)

市民活動支援施設職員研修に行ってきました！！

去る1月9日(日)に、福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」で開催された『市民活動支援施設職員合同研修』に行ってきました。

研修は、グループディスカッションを行う事前研修と、支援施設職員の基礎に関する話題提供やワークショップを交えたメイン研修の二部構成になっており、事前研修では、「支援事業のあり方や方法」や「ボランティアの次世代育成」、「行政との協働のあり方」をテーマに様々な意見が飛び交いました。また、メイン研修では、支援施設の役割や目的、職員に求められること等を学びました。

日頃、業務において疑問に思うことや悩みなどを共有することができ、一緒に解決策を考えていく過程は今までにない経験でした。また、本当の意味での支援を考え、誰のための支援施設であるかということについて、改めて認識することができました。自身の業務を振り返り、市民活動をされている皆さんのお役に立てるよう、1つ1つの仕事に自発的に取り組もうと気持ちを新たにしました。



北九州市市民活動サポートセンター

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4
北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1階
TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310
URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: support3@axel.ocn.ne.jp

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

- ◆サポートセンターの日 …毎月テーマを変えて、交流会をしています。
- ◆専門相談員が相談に対応…月～土曜日 17:00～21:00
日曜日・祝日 13:00～17:00
- ◆ミーティングコーナー…パーティションで仕切った無料の会議室。
- ◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示しています。
- ◆利用時間 月曜日～土曜日 《10:00～21:00》
日曜日・祝日 《10:00～17:00》
【休館日】 2月24日(木)・3月10日(木)
3月31日(木)

編集後記

学生の頃は、生まれ育ったこの街から出てみたくて仕方がなかった。

社会人になって仕事で他都市に行くことが増えると、「北九州ってどんな街？」と聞かれることも増えた。気が付けば、北九州の良さを次から次へと紹介している自分がいた。

久しぶりに帰って来たら「やっぱりこの街が一番いい！」と思った。海もあるし、山もある。食べ物は美味しいし、人も温かい。こんな素敵な街で生まれ育ってきたことをとっても嬉しく思う。

私が次に行く土地は海のない街だ。やっぱり海が恋しくなるのだろうか…。 By. ち～☆